

府中町家庭教育支援チームくすのき

府中町子育て

「地域全体で子育て・親育ち応援!!」

～地元を愛し、お互いに元気になろう～



府中町家庭教育支援チーム『くすのき』って？

子供が自立した大人に成長できるように、また、保護者が子育ての不安や悩みをかかえたまま孤立することがないように、地域・学校・行政と連携をとって、子供の育ちや子育てを見守っていただけるよう広島県教育委員会が開発した「『親の力』をまなびあう学習プログラム」ファシリテーター養成講座修了者で構成されたチームである。

活動拠点を置く市町村

広島県安芸郡府中町：人口 52,196 人（令和元年 12 月 1 日現在）

活動範囲

府中町内全域、依頼により広島県内の近隣市町

活動開始年月

平成 25 年 4 月

構成員

151 人（教育委員、社会教育委員、民生・児童委員、公民館運営審議委員、学校支援地域本部コーディネーター、保育士、PTA 役員、行政職員、地域学校協働活動ボランティア 他）

活動形態

- 保護者への学びの場の提供
- 地域の居場所づくり
- 訪問型家庭教育支援
- その他（情報提供）

活動対象

- 乳幼児
- 小学生（低学年）
- 小学生（中学年）
- 小学生（高学年）
- 中学生
- 高校生以上

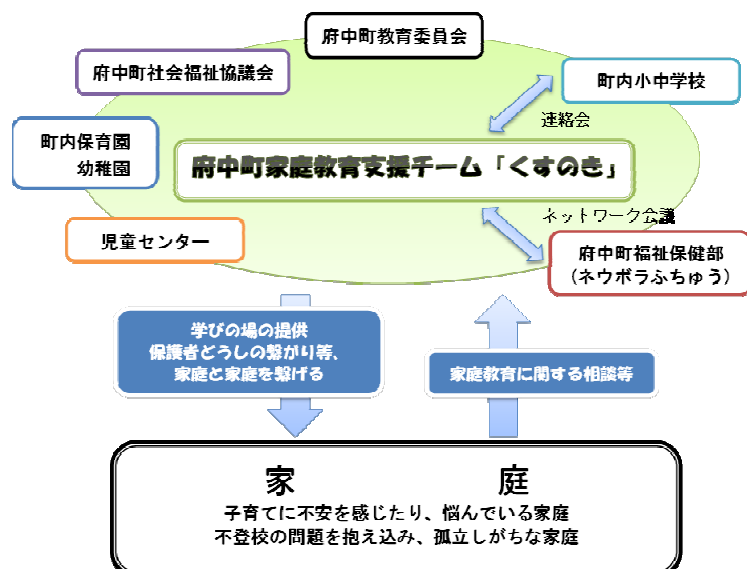
の子供を持つ保護者に対する活動を実施

活動の目的・形態

家庭教育の支援を目的に「『親の力』をまなびあう学習プログラム」を実施するファシリテーターのグループを元に立ち上げ、6名のコーディネーターを中心に月に1～2回会議を開催、事業計画の立案、教材の作成、カフェ・研修会・講演会の企画・運営など行っている。

町内の小・中学校や保育園・幼稚園、各地域団体等と連携し、パイプ・コーディネーター役となっている。

平成 29 年からは、不登校に悩む親の支援にも取り組んでいる。



主な活動内容・成果

親プロ班

『親の力』をまなびあう学習プログラムを使って！
プログラムを通して、楽しく和やかな雰囲気の中で、気付きによる親の学び、保護者どうしの関係づくり、地域全体で家庭教育を支援するネットワークづくりに、役立ちます。
保育園・幼稚園・小学校・公民館事業・子育て支援事業・地域活動など様々なところで行っています。

しゃべり場班

保護者が楽しく参加し語り合うために!!
クラフト講座やカラーセラピーなどを取り入れ、様々なスタイルで保護者どうしの繋がりづくりやリフレッシュの場『しゃべり場』を行う班です。

託児班

少し子供とはなれてゆっくりと…
親の学びを応援!!
親プロでの託児の他にも各種行事、会議での託児を行っています。

広報班

家庭教育を支援する情報を発信!!
パンフレットやチラシの作成・インターネットによる家庭教育の情報提供を行っています。

訪問班

すべての家庭に情報を…
外に出かけにくい方への情報提供を行っています。

コ
ー
テ
ィ
ネ
タ
ー



「親の力」をまなびあう学習プログラム

広島県が開発した子育てについて交流しながら学び合う「寄って、話して、自ら気づく」参加型の学習プログラム

平成 29 年度 活動実績
実施回数：104 回
受講者数：1,865 名

平成 30 年度 活動実績
実施回数：44 回
受講者数：1,030 名

・地域課題に応じた
オリジナル教材の作成



不登校児童生徒の保護者への支援

- ・親子で参加できる『クラフト&しゃべり場』を組み合わせた不登校支援カフェの定期開催（月 1 回）
- ・『親の会』の開催（月 1 回）
- ・講演会



課題と今後の展望

- ・福祉保健部や学校などとの連携をさらに強化することで、支援の必要な家庭の早期発見に努め、SNS や ICT を活用し、本当に支援が必要な人に支援の情報等が届く仕組みを作る。
- ・ファシリテーターの資質向上や『親プロ』の継続により、切れ目のない家庭教育支援の充実を図る。